

表紙物語

今月の表紙は7月31日に、相馬のねぶたが村内運行した時の1コマだ。

村内運行は毎年行われ、相馬のねぶたを応援している組織や会社、相馬地区の方々に感謝の気持ちをこめて行われているものである。この村内運行は会員ではなくてもだれでも参加できることから、小さい子供たちから年配の方までたくさんの方が参加し、大きな賑わいを見せた。

運行は相馬支所から紙漕沢公民館まで行い、沿道には今年の出来映えを一目見ようと多くの方が足を運び、参加している人達に応援の声などをかけ一緒に盛り上げていた。

村内運行に同行してみて、相馬のねぶたは地域の方々の思い入れがとても強いと感じた。参加している人達もその思いに応えようと一生懸命運行を盛り上げていた。



ねぶたに光が灯り雰囲気が変わる



家族や友人と前ねぶたを引き楽しむ



暑さも吹き飛ばす子供たちの掛け声



本番に向け囃子に力が入る

JA相馬村広報

林檎の森

2019.8 Vol.445

- 発行者
相馬村農業協同組合
〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1
TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497
- 編集
総務課広報
ホームページURL <http://www.ja-souma.or.jp/>
e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp
- 発行日
2019年8月15日

JA 相馬村概況

〈令和元年7月末日現在〉

組合員数	867人
（うち准組合員数	362人）
出資金	628,330千円
貯金額	9,444,568千円
共済保有高	3,387,035万円